

【画面改修案】

【現行】

RP01	ドバスタンCap250mg	1 Cap	1日1回朝食後 03-150~514日分
不均等(2Cap/1Cap/1Cap/1Cap)			

現行システムでは、用法にて不均等指示を設定することにより1日量を計算し用量フィールドに表示している。



【改修案】

※1回量が変わる場合は、RPを分けることが前提となる。

RP01	ドバスタンCap250mg	2 Cap	1日1回朝食後 03-150~514日分
RP02	ドバスタンCap250mg	1 Cap	1日3回(昼夕)朝食後 03-150~514日分

用量フィールドに表示する量を1回量に変更

用法行に表示する文言を変更

【1回量画面サンプル】

The screenshot displays a medical software interface. On the left, there is a list of prescriptions with columns for '薬剤名' (Drug Name), '処方日' (Prescription Date), '処方量' (Prescription Amount), '処方単位' (Prescription Unit), and '処方回数' (Prescription Frequency). The main area shows a detailed view of a prescription for 'ドバスタンCap250mg'. The '用量(1回量)' field is set to '2 Cap', the '単位' field is 'Cap', and the '用法' field is '1日1回朝食後 03-150~514日分'. The interface also includes a header with patient information and a footer with a date and time stamp.

標準案に対する各ベンダーの対応案

例3 処方せん記載の標準案（休薬期間のある薬剤）

抗リウマチ薬メソトレキサートを原薬量として6mgを1週1クールで、日曜日から月曜日にかけて12時間間隔で服用し、残りの5日間は休薬とするため、メソトレキサートカプセル2mg（製品名：リウマトレックスカプセル2mg）の製品を2クール分（投与期間2週間で実投与日数は4日分）処方する場合

【参考：研究班提案する標準案（1回量）での記載例】

リウマトレックス（2mg） 1回 1カプセル

1クールとして3回（日曜9時，21時，月曜9時）服用

全2クール分

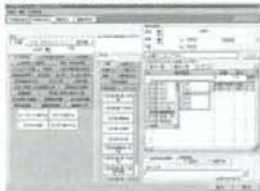
B社

【処方オーダー入力画面(薬品入力)】



薬品検索より薬品を選択し、数量を入力します。

【処方オーダー入力画面(用法入力)】



3回用法の時間指定を選択します。

【処方オーダー入力画面(用法入力)】



9時、21時、9時と入力します。

【処方オーダー入力画面(コメント入力)】



フリーコメントにてコメントを入力します。

【処方オーダー入力画面(カミーン)】

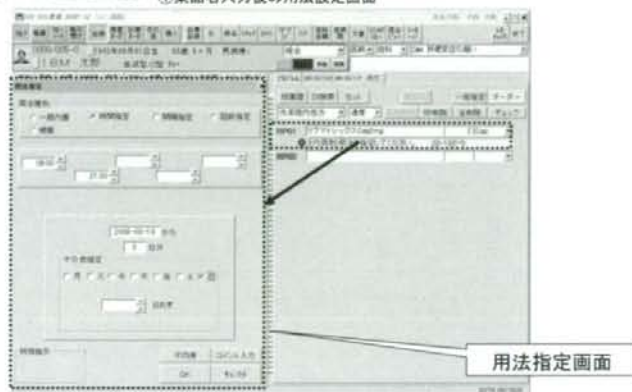
この画面は、処方オーダーの入力画面で「カミーン」を選択した際のスクリーンショットです。画面には、薬品検索結果のリスト、用法指定のメニュー、および処方内容の表が表示されています。

処方内容	薬品名	数量	単位	剤形
1日2回 09時-21時-09時	カミーン	1	包	錠剤
3曜日9時より服用開始(12時間毎)				
1クール目				
2009/10/27(日)				
1日2回 09時-21時-09時	カミーン	1	包	錠剤
3曜日9時より服用開始(12時間毎)				
2クール目				
2009/10/29(日)				

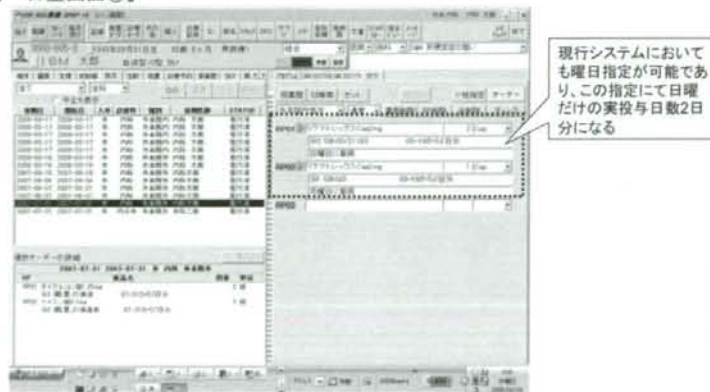
画面下部には「カミーン」の検索結果と「カミーン」の検索結果が表示されています。

C社

【現行一日量画面①】 ①薬品名入力後の用法設定画面



【現行一日量画面②】



【画面改修案】

【現行】

RP01	リウマチレックス Cap2mg	2 [Cap]
	分2 (09:00/21:00)	09-15から2日分
	日曜日に服用	
RP02	リウマチレックス Cap2mg	1 [Cap]
	分1 (09:00)	09-15から2日分
	月曜日に服用	

現行システムにおいても曜日指定が可能であり、この指定にて日曜だけの実投与日数2日分になる



【改修案】

RP01	リウマチレックス Cap2mg	1 [Cap]
	1日2回 (09:00/21:00)	09-15から2日分
	日曜日に服用	
RP02	リウマチレックス Cap2mg	1 [Cap]
	1日1回 (09:00)	09-15から2日分
	月曜日に服用	

用量フィールドに表示する量を1回量に変更

用法行に表示する文言を変更

【一回量画面サンプル】

用量(1回量)

単位

日曜日9時、21時、月曜日9時 実投与各2日分

標準案に対する各ベンダーの対応案

例4 処方せん記載の標準案（内用散剤）

心不全治療薬のジゴキシンを原薬量として0.15mgを1日3回に分けて毎食後に服用するようジゴキシן散0.1%の製品（製品名：ジゴキシן散0.1%）を14日分処方する場合

【参考：研究班提案する標準案（1回量）での記載例】

ジゴキシן散（1%）	1回	0.05
1日3回毎食後	14日分	

B社

【処方オーダー入力画面(薬品入力)】



薬品検索より、薬品を選択します。

【処方オーダー入力画面(数量入力)】



薬品の数量を入力します。
1日量ではなく1回量で入力します。

【処方オーダー入力画面(用法入力)】



用法を選択し、用法日数を数量入力画面より入力します。

【処方オーダー入力(イメージ)】

処方オーダー入力画面のイメージ表示。画面には薬品検索結果、用法選択リスト、および処方内容入力欄が確認できる。

薬剤名	数量	単位
1日1回 薬 粉 剤	0.150	kg
2007/03/27(月)	14	日

画面下部には「確定」および「閉じる」ボタンが配置されている。

C社

【現行一日量画面】

The screenshot shows a software window with a menu bar at the top. Below it is a patient information section. The main area contains a table of prescriptions. A callout box labeled '用量' points to the dosage field in the table. Another callout box labeled '単位' points to the unit field. A third callout box labeled '用法' points to the usage field in the detailed view of a prescription.

【画面改修案】

【現行】

RP01 シロシン錠0.1% (1mg/g) 0.45 mg
分3 (朝食、夕)食後 03-15から14日分



【改修案】

RP01 シロシン錠0.1% (1mg/g) 0.15 mg
1日3回 (朝食、夕)食後 03-15から14日分

用量フィールドに表示する量を1回量に変更

用法行に表示する文言を変更

【1回量画面サンプル】

The screenshot displays a medical software interface for a patient named '日田 花子'. The main window shows a list of medications with columns for '薬剤名' (Drug Name), '剤形' (Form), '投与量' (Dose), '投与回数' (Frequency), and '投与時間' (Time). The selected medication is 'アムピシリン錠' (Ampicillin tablets) with a dose of '0.15g' and a frequency of '1回/日' (once daily). The detailed view on the right shows the medication name, unit, and usage instructions.

薬剤名	剤形	投与量	投与回数	投与時間
アムピシリン錠	錠	0.15g	1回/日	

Callout boxes indicate the following fields:

- 用量(1回量)**: Points to the '0.15g' field in the medication list.
- 単位**: Points to the '錠' (tablets) field in the medication list.
- 用法**: Points to the '1回/日' (once daily) field in the medication list.

標準案に対する各ベンダーの対応案

例5 処方せん記載の標準案（内用散剤・抗菌薬）

セフェム系抗生剤のセフトレンピボキシル（製品名メイアクトMS小児用細粒（100mg力価/g））を力価として180mgを1日3回に分けて処方する場合

【参考：研究班提案する標準案（1回量）での記載例】

メイアクトMS小児用細粒10% 1回 0.6g
1日3回 毎食後 7日分

A社

電子カルテシステムID 内科 - 診療記録 入院日: H20/09/16

電子カルテモード 初診モード 997DXモード

科: 内科 患者名: 東芝 和子 年齢: 30歳 性別: 女 生年月日: 1978/12/01 生G550 30歳 9ヶ月

病歴: A型 B型肝炎 入院: 内科 転院: 1階南

診療記録

指示日	記録	診療	検査	処置	投薬
05/02/03					
05/02/09					
05/01/16					
06/02/19					
06/02/18					
06/02/06					
06/01/17					
06/01/09					
06/01/02					
06/01/01					
06/01/01					
06/01/21					
06/09/21					
06/09/17					

100/01/07 システムID: 1456

101/01/12 システムID: 1000

検査結果: 胸部X線検査 (100)

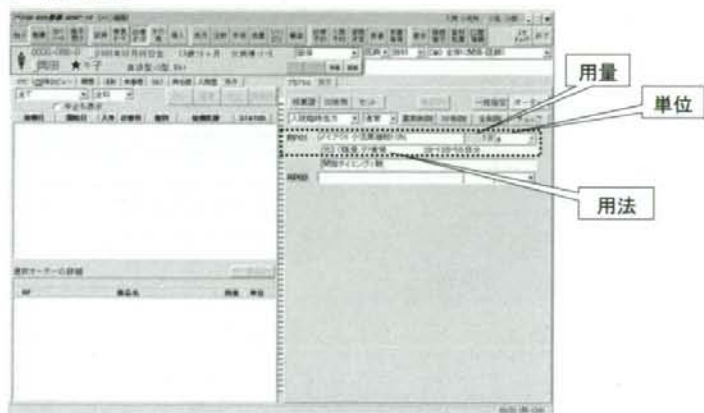
診断: ①胸いびき

03/12/13 13:54

タスクバー: スタート | Oracle SQL*Plus | HAPPY CLINIC | 電子カルテシステム | Microsoft Excel | A社 | 13:54

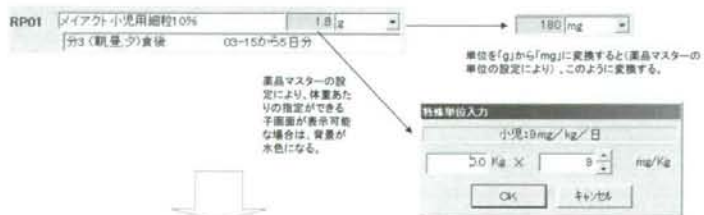
C社

【現行一日量画面】



【画面改修案】

【現行】



【改修案】



【1回量画面サンプル】

